

医療相談コーナーQ&A

Q 主人(48歳)の事でおうかがいします。

最近、便秘気味で排便時に痛みがあり、時々便に血がつくことがあります。近くの医院で「痔」と言われ、坐薬をもらって、現在症状はよくなっています。特に家庭で気をつけることなど

「痔」について

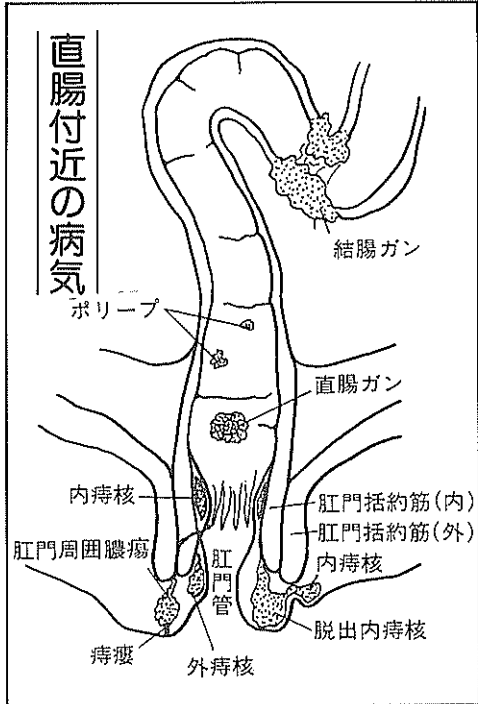
教えてください。

主婦(43歳)

A 一般的に痔と呼ばれるものに、次のようなものがあります。いぼ痔・内痔核、外痔核のこと、とび出すと脱肛といえます。

切れ痔・痔裂、裂肛、肛門裂創などといえます。じろう・内痔瘻(ろう)、外痔瘻(うみ)が出ます。肛門周囲膿瘍、急性に化膿するもので痛みがあり、膿が出ると痛みはとれますが、あと痔瘻になることが多い。

—主な症状—



直腸付近の病気

こともありますが、指で押しもどさないとおさまらないのは、かなり進んだ状態です。外痔核は出血はしませんが、肛門部に小豆大のかたまりをさわり、かなり強い痛みが一週間くらい続くことがあります。切れ痔・排便時に裂けるような痛みがあり、排便後もしばらく続くことがあります。紙につく程度の出血があり、時にポタポタ落ちるくらいの出血があります。古くなる硬くもり上って来て、舟状痔核となります。痔瘻・肛門の縁や周辺に小さな孔があいて、常に膿が出て下着を汚します。たまに孔がふさがることがありますが、すぐにまた再発します。この時痛んだり、発熱したりすることもありますが、自然にはなかなか治りません。肛門周囲膿瘍・肛門周囲が急にはれてきて痛むようになり、熱が出ます。三、四日目は夜も眠れない症状になります。破れたり、小切開して膿が出ますと、痛みも、はれもとれて来ますが、そのあと痔瘻になることが多い病気です。

良くすることや、排便後脱出するような場合は指で押しもどし、また温療法(カイロ、コンニャク療法、その他)などを行うことにより、症状は軽くなります。痔瘻、肛門周囲膿瘍・ほとんどの場合、手術しなければ治りません。—ふだんの心がけ— 大便が硬くならないように食事を工夫し、水分を多くとり、力まらずにゆつくり排便すると良い(下痢をするのも良くない)。このためにもトイレは腰掛け式(洋式)の方が良く、入浴は温療法にもなり大変良いことです。—排便時に出血がある場合— その原因として、痔以外にも直腸ガン、ポリープ、潰瘍性大腸炎(かいようせい)だいちようえん)などの重大な病気がかかっていることも考えられます。肛門出血をみたら、進んで専門医(外科)の診察をうけ、肛門、直腸の内部までよくしらべてもらいましょう。

わたしたちの郷土南国市は、土佐文化の発祥地、そしてまた、清新な生産都市であります。この誇りのうえにたち、さらに一大飛躍発展をとげるために、次の信条を守りましょう。

☆文化財と自然を保護し、新しい文化のかがり高い歴史のまちを築きましょう。

☆青い空、清い海、緑の山野、そして豊かな太陽のふりそそぐ、健康で明るいまちにいたしましょう。

☆川は市民の顔、清くて豊かな流れをつくりましょう。

☆第三日曜日は家庭の日、全戸笑顔で子供を守り育てましょう。

☆老人は市民の宝、小さい親切運動と福祉の豊かなまちにいたしましょう。

☆三悪を追放し、交通事故のない住みよいまちにいたしましょう。

市民憲章